様式1（構成資産）

2024年度
伊勢堂岱遺跡 経過観察年次報告書

2026年3月
北秋田市

1　資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
Ⅰ.顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	Ⅰ-1. 属性a)自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録（Ⅱ-2～8,10～13,Ⅳ-1,Ⅴ-2）	属性aに対する負の影響はみられない。
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握（Ⅱ-9,Ⅳ-2）	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握（Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2）	
	Ⅰ-2. 属性b)祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録（Ⅱ-2～8,10～13, Ⅳ-1,Ⅴ-2）	属性bに対する負の影響はみられない。
		- 構成資産から周辺への眺望の把握（Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2）	
	Ⅰ-3. 属性c)集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握（Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2）	属性cに対する負の影響はみられない。
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録（Ⅱ-10,Ⅴ-2、Ⅵ-1～2）	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握（Ⅱ-9,Ⅳ-2）	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握（Ⅱ-15,Ⅲ-1～5）	
	Ⅰ-4. 属性d)集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録（Ⅱ-2～8,10～13,Ⅳ-1,Ⅴ-2）	属性dに対する負の影響はみられない。
		- 構成資産から周辺への眺望の把握（Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2）	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握（Ⅱ-1～4,11,14,Ⅲ-4,Ⅳ-1,Ⅴ-1,Ⅵ-1,2）	

2 構成資産の保護・管理に関する観察

項目	指標		2023年度結果		2024年度結果		備考
Ⅱ.資産の保全状況と保護・管理	Ⅱ-2. 構成資産における現状変更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更の許可申請・届出の件数及びその内容を把握する。	2件		2件		・資産内の園路整備に伴う現状変更 ・資産内の園路枕木交換に伴う現状変更
	Ⅱ-3. 構成資産におけるき損件数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の件数及びその内容を把握する。	2件		0件		
	Ⅱ-4. 遺産影響評価の実施件数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	1件		2件		表1参照
	Ⅱ-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	100%		100%		
	Ⅱ-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等により記録する。	腐食・劣化なし		腐食・劣化なし		表2参照
	Ⅱ-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	大気の常時観察を行い、気温、湿度、降水量の変化を計測する。	年平均気温	12.2℃	年平均気温	12.1℃	
			湿度	83%	湿度	83%	
			年間降水量	2107.0mm	年間降水量	1607.5mm	
	Ⅱ-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察する。	該当なし		該当なし		
	Ⅱ-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	変化なし		変化なし		表3参照
	Ⅱ-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産における被害状況を把握する。	被害あり		被害なし		
	Ⅱ-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議会等の開催数を把握する。	3回		3回		表4参照
	Ⅱ-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果等を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件		0件		表5参照
	Ⅱ-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件		0件		表6参照
	Ⅱ-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員の数を把握する。	2人		2人		
	Ⅱ-15. 不適格工作物の撤去等の状況	構成資産内に現存する不適格工作物の撤去等の状況を把握する。	該当なし		該当なし		表7参照

３ 構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標		2023年度結果		2024年度結果		備考
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業発注件数を把握する。	0件		0件		
	Ⅲ-2. 民間の開発行為件数	緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	開発許可申請	1件	開発許可申請	0件	表8参照
			建築確認件数	0件	建築確認件数	0件	
	Ⅲ-3. 景観条例に基づく届出件数	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数	0件	届出件数	0件	
			事前協議件数	0件	事前協議件数	0件	
	Ⅲ-4. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	0件		0件		表9参照
	Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、視界に入り込む阻害要因を把握する。	変化なし		変化なし		表10参照
Ⅳ.環境変化	Ⅳ-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況（二酸化硫黄・二酸化窒素）	大気の常時監視を行い、大気の二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		
			年平均値	0.001ppm	年平均値	0.001ppm	
			日平均値の年間2%除外値	0.002ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
			二酸化窒素		二酸化窒素		
			年平均値	0.003ppm	年平均値	0.003ppm	
			日平均値の年間98%値	0.009ppm	日平均値の年間98%値	0.011ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
	Ⅳ-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	変化なし		変化なし		表11参照

項目	指標		2023年度結果	2024年度結果	備考
Ⅴ.自然災害	Ⅴ-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	0回	0回	
	Ⅴ-2. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害あり	被害なし	
Ⅵ.観光圧力	Ⅵ-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数	構成資産への来訪者数	表12参照
			9,113人	9,729人	
			ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	
			14,923人	14,256人	
	Ⅵ-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし	影響なし	表13参照
	Ⅵ-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	設置済	設置済	表14参照

※　資産や緩衝地帯に影響を与える可能性がある計画や大規模開発等

４　顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

項目	指標		2023年度結果	2024年度結果	備考
Ⅶ.顕著な普遍的価値の伝達	Ⅶ-1. 資産に関する研修会等への参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	345人	278人	表15参照
	Ⅶ-2. ガイダンス施設の設置状況	構成資産におけるガイダンス施設の設置状況を把握する。	設置済	設置済	
	Ⅶ-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表16参照
			1回	0回	
			パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	
			25,000部	0部	
			ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	
			91回	6回	
			ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	
			235,604回	10,703回	
Ⅷ.地域住民、民間団体の活動	Ⅷ-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動	構成資産での地域住民、民間団体等の活動内容や参加人数等を測定する。	1,828人	2,655人	表17・18参照

※　2024年度の特記事項

2023年11月に策定した『史跡伊勢堂岱遺跡第Ⅱ期整備基本計画』に基づき、2024年8月から2025年3月にかけて園路舗装工事を行った。工事に先立ち、7月に国の現状変更許可を得た。園路舗装工事は2025年度までの2カ年で実施することとしており、現状変更も2カ年で許可を得ている。

表1　資産内における遺産影響評価の実施状況

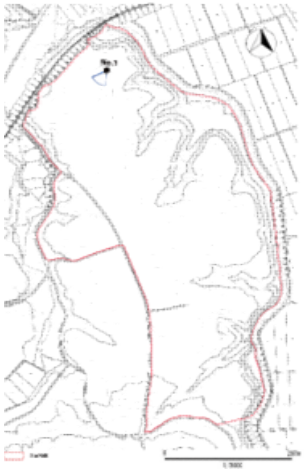
【行為等の詳細分析の要否判断結果】

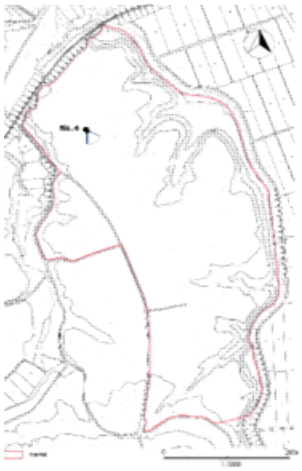
構成資産名	行為地	行為の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
伊勢堂岱遺跡	構成資産内	伊勢堂岱遺跡園路工事	レベル1	要	資産内に園路を設置する工事であり、舗装による景観の変化や掘削による資産への影響等が生じる恐れがあるため、詳細分析が必要と判断した。	北秋田市
伊勢堂岱遺跡	構成資産内	伊勢堂岱遺跡環状列石保存調査	レベル1	否	環状列石の現状を確認、把握するための調査である。調査のため環状列石内にデータロガーや擬土サンプルを据えており、僅かにかつ一時的に視覚的影響を生じるが、データ採取期間のみの一過性のもので遺構への影響はないためレベル1と判断した。	北秋田市

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
伊勢堂岱遺跡	構成資産内	伊勢堂岱遺跡園路工事	専門家、文化庁、秋田県との協議	史跡への影響は極めて少ない	施工範囲は発掘調査時に秋田県によって盛土で造成された道路上である斜路と旧地形の残る台地上であるが、周辺に遺構が確認されている台地上の施工については地下遺構への影響が最小限となるように設計されているため。また、地形や景観、視点場からの眺望に対する影響についても最小化されているため。	北秋田市

表2　遺構の状況

地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場1 環状列 石A	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	
視点場2 環状列 石B	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	

地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場3 環状列 石C	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	
視点場4 環状列 石D	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	

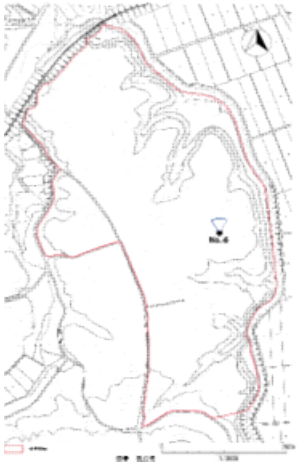
地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場6 溝状遺構	(図面) 	(写真) 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	(写真) 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	
	(図面)	(写真) 撮影年月日→　撮影	(写真) 撮影年月日→　撮影	

表3　植生の状況（構成資産範囲）

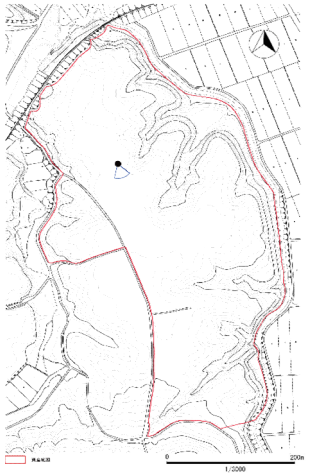
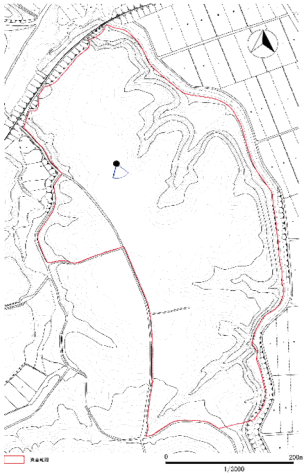
地点名	位置・方向	2023年度	2024年度	主な樹種、外来種等
縄文の森	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	
台地坂道	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	

表4　構成資産の保存活用協議会等の開催状況

【構成資産を主体とした協議会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
伊勢堂岱遺跡保存活用推進協議会	2025年3月11日	伊勢堂岱遺跡の活用及び観光振興についての意見交換	

【保存・活用に係る委員会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
史跡伊勢堂岱遺跡整備検討委員会	第1回 2024年7月23日	園路工事や環状列石の保存調査について議論	
	第2回 2025年3月6日	環状列石保存調査の報告や今後の調査方針、令和7年度に予定している環状列石の3D計測、立木伐採等について議論	

表5　資産の調査研究

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
該当なし				□ あり　□ なし	

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表6　関連文化財の調査研究

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表7　不適格工作物の撤去等の状況

不適格工作物	位置	2023年度	2024年度	備考
該当なし	（図面）	（写真） 撮影年月日→　　撮影	（写真） 撮影年月日→　　撮影	
	（図面）	（写真） 撮影年月日→　　撮影	（写真） 撮影年月日→　　撮影	

表8　民間の開発行為件数

法令・制度等	条文	2023年度結果	2024年度結果	備考
文化財保護法	第93条	1件	該当なし	
	第125条	該当なし	該当なし	
都市計画法	第29条	該当なし	該当なし	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	該当なし	該当なし	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	該当なし	該当なし	
都市公園法（青森県都市公園条例）	第6条	該当なし	該当なし	
砂利採取法	第16条	該当なし	該当なし	
森林法	第10条の2	該当なし	該当なし	
	第10条の8			
	第34条1項			
	第34条2項			
	第34条の2			
	第34条の3			
河川法	第20条	該当なし	該当なし	
	第24条			
	第25条			
	第26条1項			
	第27条1項			
	第55条1項			
千歳市普通河川条例	第5条	該当なし	該当なし	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	該当なし	該当なし	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	該当なし	該当なし	
函館市普通河川管理条例	第10条	該当なし	該当なし	
砂防法（砂防法施行条例：秋田県条例）	第4条	該当なし	該当なし	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	該当なし	該当なし	
	第15条の4			
農地法	第4条第1項	該当なし	該当なし	
	第5条第1項			
道路法	第24条	該当なし	該当なし	
	第32条			
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	該当なし	該当なし	
函館市墓地条例	第8条	該当なし	該当なし	
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	該当なし	該当なし	
漁港漁場整備法	第39条	該当なし	該当なし	
北海道自然環境等保全条例	第30条	該当なし	該当なし	

表9　緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
該当なし						

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表10　構成資産の内外からみた眺望の観測

地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場5 白神山地 眺望	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	
視点場7 外からの 眺望	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	

表11　植生の状況（構成資産周辺）

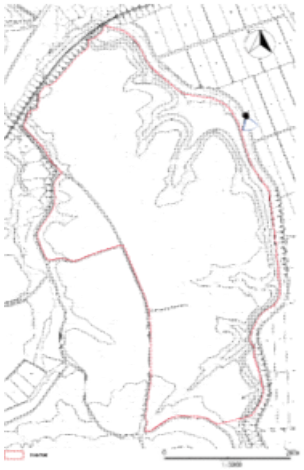
地点名	位置・方向	2023年度	2024年度	主な樹種、外来種等
縄文渡橋から南側	（図面） 	（写真） 撮影年月日→　2023年8月30日 撮影	（写真） 撮影年月日→　2024年9月19日 撮影	
	（図面）	（写真） 撮影年月日→　撮影	（写真） 撮影年月日→　撮影	

表12　来訪者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
構成資産	689	1,543	1,201	939	1,342	2,751	1,264	冬季閉鎖					9,729	811
ガイダンス施設	1,142	1,805	1,815	1,204	1,809	3,543	1,507	744	115	173	196	203	14,256	1,188

表13　自動車数

【構成資産（駐車可能台数：0台）】

（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【ガイダンス施設（駐車可能台数：124台）】

（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表14　便益施設等の設置状況

【便益施設等の設置状況】

	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
構成資産	なし	なし	なし	なし	なし	
ガイダンス施設	なし	あり	なし	あり	あり	

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産	9箇所

表15　資産に関する研修会等の開催状況

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
カムバック縄文サーモン	2024年4月5日	北秋田市	70人	遺跡のある丘のすぐ下を流れる湯車川に鮭の稚魚を放流する。
英語ガイド	2024年7月28日、29日	北秋田市	12人	中学生・高校生を対象に、英語で伊勢堂岱遺跡のガイドを行う研修会。
伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウム	2024年12月1日	北秋田市	60人	伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの活動報告と結成10年の振り返りを行った。
令和6年度伊勢堂岱縄文館講座	2025年1月25日、2月15日	北秋田市	136人	縄文時代の土偶の移り変わりや観光活用について講座を実施した。

表16　パンフレットやホームページによる情報提供

【パンフレット等】

名称	作成（改訂）主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
伊勢堂岱遺跡パンフレット	北秋田市	A3二つ折り	0部	日本語	伊勢堂岱遺跡の概要や見どころ、アクセス方法などを掲載している
伊勢堂岱遺跡パンフレット	北秋田市	A4三つ折り	0部	日本語	伊勢堂岱遺跡の概要や見どころ、アクセス方法などを掲載している

【ホームページ】

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
史跡伊勢堂岱遺跡	北秋田市	伊勢堂岱遺跡の公式ホームページ（遺跡の概要、イベント、アクセス等を掲載）	https://www.city.kitaakita.akita.jp/isedotai	日本語	6回	10,703

表17　資産に関する地域住民、民間団体の活動

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
第23回北秋田市縄文まつり	2024年9月14日	北秋田市縄文まつり実行委員会	2045人	遺跡とガイダンス施設周辺で縄文を体験できるイベント。
遺跡ガイド	令和6年4月1日～令和7年3月31日	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	610人	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループによる遺跡ガイド。
遺跡ガイド	令和6年4月27日～29日、5月3日～6日、8月3日、4日、10日～15日、17日、18日	伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド	ー	小学生から高校生までのジュニアボランティアガイドによる遺跡ガイド。

表18　構成資産の保護に関する団体等

【管理団体等の概要】

名称	所有者／管理者	従事者、従業員数	団体の概要
北秋田市	史跡伊勢堂岱遺跡の所有者・管理者	所属長1名、専門職員2名、行政職1名	観光文化スポーツ部文化スポーツ課世界遺産係が資産の保全管理を所管している。

【構成資産の保存活用に関わる団体の概要】

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	任意団体	23人	1997年4月	遺跡でのボランティアガイドや、情報発信、活用等を行っている。
伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド	任意団体	44人	2015年7月	ボランティアガイドで、小学生から高校生で構成されている。